

※第 号  
年 月 日

小諸養護学校長 様

幼稚園・保育園名  
園長名

### 教育相談について（依頼）

このことについて、下記のとおり申し込みます。

対 象 者	ふりがな 名 前	男・女	生年 月日	年 月 日 ( )歳
	幼稚園・保育園連絡先	TEL		
	年長、 年中、 年少、 未満 (○で囲んでください) 加配保育士 いる・いない			
相談内容	(相談したいこと及び依頼する事由を <u>具体的に</u> 記入してください) [幼稚園・保育園]			
※相談内容を 明確にして ください。	※相談依頼は、「保護者の了解」を原則とします。  [保護者]  ※保護者との相談を大切にいただき、お子さんの困り感を保護者と 共有の上、ご確認ください。			

- ① 電話依頼後、「教育相談事前資料」とともに郵送をお願いいたします。  
【TEL 0267-22-6300】 電話依頼は、本校教頭へ。  
様式は、本校のホームページからダウンロードいただけます。
- ② 他に支援・指導経過が分かる資料(「個別の支援計画・指導計画」等)も、あれば添付してください。
- ③ 送付先 小諸養護学校長宛 〒384-0083 小諸市大字市字中原 824-3  
親展扱い 「教育相談依頼状在中」と朱書きしてください。
- ④ 日時の決定については、本校の担当者から連絡をとらせていただきます。

【教育相談事前資料】

対象者の名前〔 〕 担任氏名〔 〕

<p>本人が困っていること(対人関係・行動面等の中から必要な項目についてのみに<b>具体的に</b>記入)</p> <p>※いつ頃から、どのような状態が生じ、現在の状況はどう(頻度や程度)なのか、そのことに対する保護者の意識等を具体的に記入してください。</p>	
<p>上記に対するこれまでの支援の経過(園内で話し合われた内容と支援)</p> <p>※現在行っている支援とその効果を具体的に記入してください。</p> <p>◇保護者との相談の経過</p>	
<p>〈生育歴…妊娠中・出生時・乳幼児期の様子、検診等での様子、罹患歴、保護者から見気になる点〉</p> <p>※保護者に、無理のない範囲で、確認して記入してください(中耳炎に罹りやすかった…なども必要な情報になることがあります)。</p>	
<p>〈家庭環境など〉</p> <p>家族構成(祖父母、両親、兄弟関係)</p> <p>起床時刻 : 夕食時刻 :</p> <p>就寝時刻 :</p> <p>偏食について</p> <p>中心に子育てをしている者(母親、祖母など)</p> <p>親子関係について</p>	<p>〈診断名(診断された日)〉</p> <p>※ない場合は「なし」と記入</p> <p>〈現在かかっている医療機関〉</p> <p>※いない場合は、「なし」と記入</p> <p>〈これまでの諸検査結果〉</p> <p>※ない場合は「なし」と記入 あれば詳しく記入</p> <p>〈その他の連携機関(福祉、行政等)〉</p>

## 記入例

対象のお子さんの氏名 \_\_\_\_\_ 担任(記入者)氏名 \_\_\_\_\_

担任(あるいは支援加配)の先生が、項目を参考に様子をできるだけ具体的に記入してください。

生活 (着脱、食事、排泄、生活リズム等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>所持品の始末や着替えは自分でできるようになってきた。しかし、日によってできたり、できなかつたりがあり、援助が必要である。</li> <li>偏食があり、野菜はほとんど食べられない。</li> </ul>
遊び (遊び方、動き、注意集中、興味関心、模倣等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>車に関心があり、ミニカーで遊ぶことが多い。</li> <li>遊んでいても、すぐに別の遊びを始めるなど、目まぐるしく遊びの内容が変わりがち。</li> <li>ごっこ遊びをすることはなく、一人で遊んでいることがほとんどである。</li> <li>リズム体操では、保育士の動きを模倣することがとても苦手。</li> </ul>
ことば (感情の表現、要求の表現、ことばの理解、やりとり、発音等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育士が指示したことを理解していないことが多く、行動に結びつかない。</li> <li>自分が言いたいことを、うまく言葉にできないことが多い。</li> <li>会話が一方的で、自分の言いたいことは話せる。</li> <li>タ行とラ行の発音が不明瞭である。</li> </ul>
人間関係 (保育者や他の子とのかかわり)	<ul style="list-style-type: none"> <li>担任や加配保育士とのかかわりはとれるようになってきた。</li> <li>担任や加配保育士が働きかけないと、一人でいることが多く、話しかけられても、反応しないことが多い。</li> <li>友だちにからかわれることが時々あり、その都度指導している。</li> </ul>
制作 (手順の理解、器用さ、上下左右の理解、描画の特徴等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>言葉での説明だけでは、手順の理解は難しい。</li> <li>ハサミがうまく使えず、折り紙が切れない。</li> <li>右と左を間違えることが多く、上履きも反対に履くことがよくある。</li> <li>○がうまく描けない。</li> <li>顔から手や足が出ている絵を描くことが多い。</li> </ul>
集団活動 (集会への参加、着席、指示理解等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>集会になると落ち着かなくなり、席を離れてしまうことが多い。</li> <li>整列の合図で他の子が並んでも、そのまま列には入らずにいる。</li> </ul>
その他 (身体、健康、安全、情緒、行動、過敏等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>昨年度は欠席が0だった。</li> <li>お部屋からの飛び出しが多い。</li> <li>次の活動を始めようとする、気持ちの切り替えができず、パニックになる。</li> <li>数字に極端にこだわりが強く、職員の車のナンバーを全て記憶している。</li> <li>遊戯室に大勢が集まると耳をふさいで部屋の隅でかたまってしまう。</li> <li>大人が相手であれば遊べる。</li> </ul>